

学生から議長に質問



今井さん

市議会議員の仕事の魅力は？

市民からいただいた要望や実体験で感じたことを基に、より良くしたい事柄について議会で直接発信することができ、より良い方向への変化を実感できることです。



井手議長



いまい さつき
今井 颯希さん

自己紹介をお願いします。

山形県出身で今は草加市内に住んでいます。

大学生活で困っていることはありますか？

コロナ禍で大学の授業がオンラインになりましたが、授業料はそのままなので困っています。

議員のイメージはどんな感じ？

堅いイメージがあります。若い市民にもっと身近に感じられるような存在になってほしいですね。

若い人達の投票率を上げるためには？

投票所が遠いため、気軽にインターネットで投票できるようになるといいですね。

草加市のイメージは？

住む分にはいいと思います。ただ、遊びに行くとしたら東京に行くことが多いです。

草加市の駅周辺は店舗が多くて利用しますが、駅から離れると店舗が少ないので大型商業施設があるとまちの魅力が高まると思います。

就職したらどこに住みたいですか？

就職先が都内の場合、交通の利便性のある草加市に住み続けたいです。



いしばし ゆうた
石橋 右多さん

自己紹介をお願いします。

栃木県出身で今も実家から大学に通っています。

大学生活で困っていることは？

アウトドアなことが大好きなのですが、コロナの影響により外で遊ぶ機会が減ったことです。

選挙に行ったことはありますか？

はい。18歳選挙権を持ったときに、選挙に行かなくてはいけなかったと思います。SNSやインターネットなどで選挙や候補者の情報を収集することができるので、自分で調べて投票しました。

議員のイメージはどんな感じ？

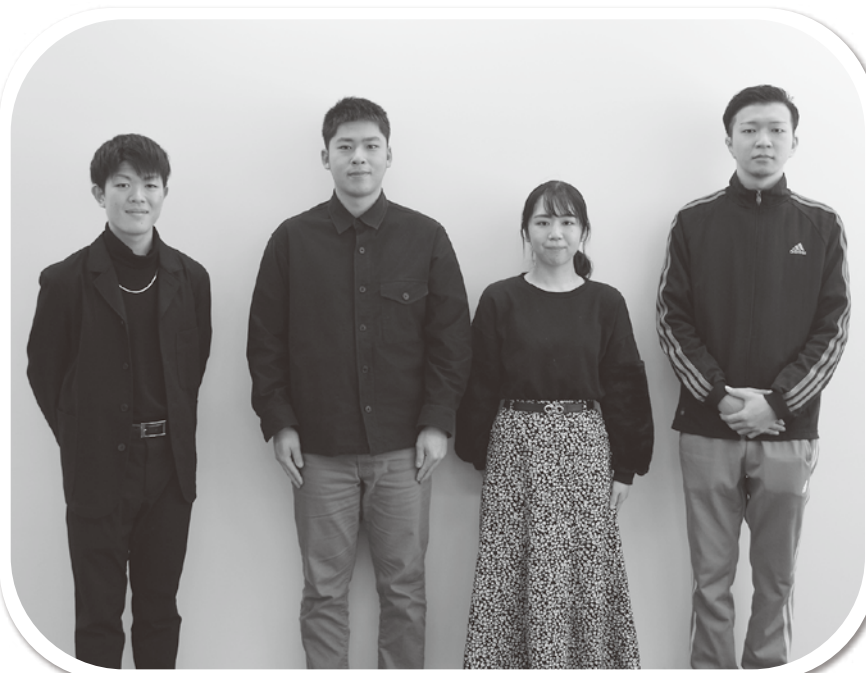
市民の代表者というイメージです。ただ、遠い存在で身近ではないので、もっと身近な存在になるといいですね。

将来、議員になってみたいと思いますか？

議員になるには高いハードルがあるイメージです。

まちの魅力を高めるためには？

草加市は利便性が良いので住みやすいです。ただ、寄り道をする機会や場所が少ないので、若者向けに遊べる場所が増えるといいですね。また、大型商業施設があるといいですね。



文教大学生の皆さん、貴重な御意見ありがとうございました！

対談を終えて議長から一言

外から見える草加・若者から見える草加を実感

今回は市外出身で現在草加市在住の学生さんが中心でしたので、草加に住む前に抱いていたイメージと実際に住んでみた草加というまちの感想を直接の言葉で受け取ることができました。

また、コロナ禍によりこれまでの生活とは一変した時代を歩む若者の視点がどのようなものであるのか、市議会はどのように評価されているのか感じることができました。

今後もこのような様々な世代間のコミュニケーションの重要性を認識しながら、議会としての活動に活かしていきたいと思っています。

